

自主防災組織 訓練の概要

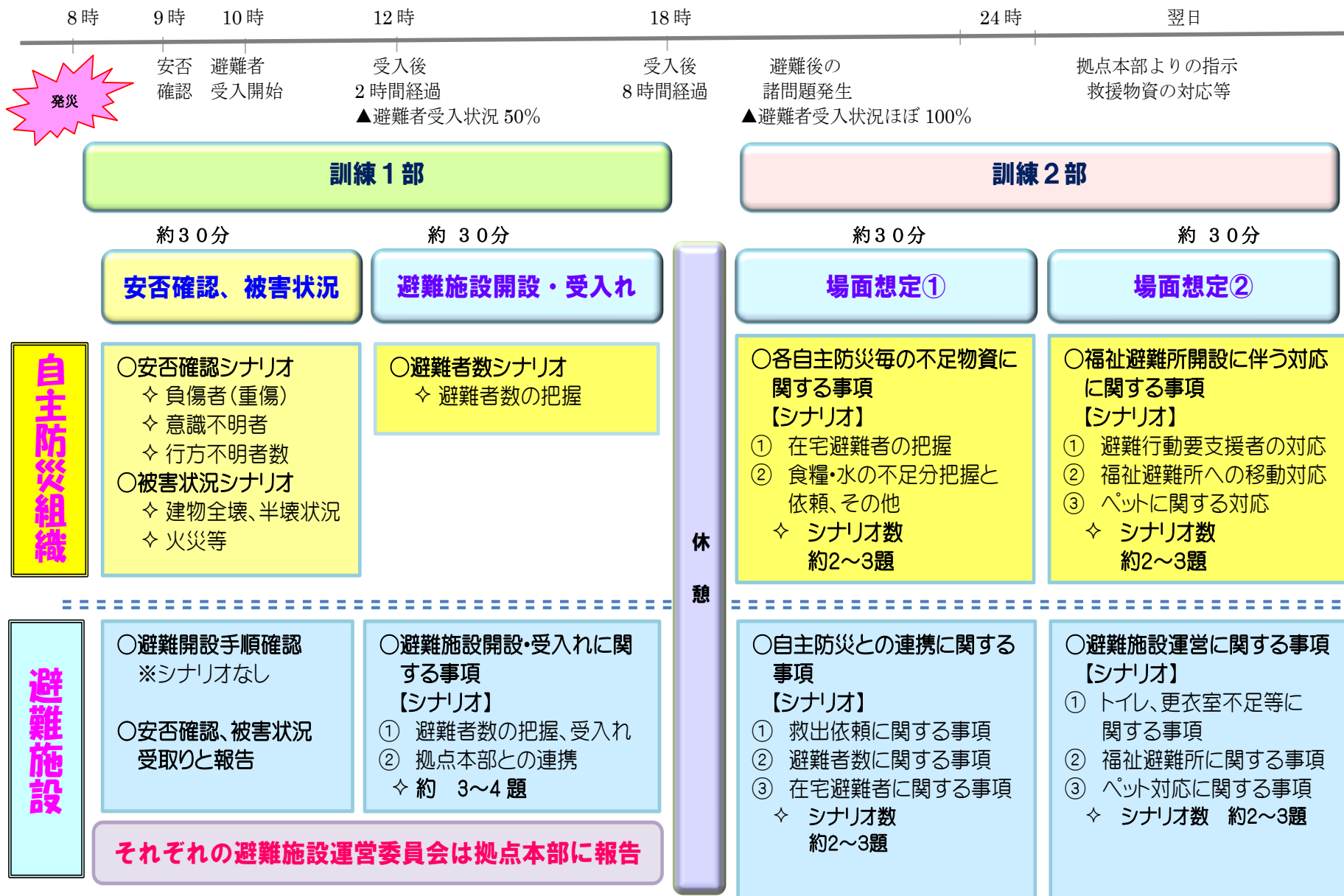


2019年 11月9日

湘南大庭地区防災協議会

湘南大庭地区 防災訓練（図上訓練）の構成

実施日：令和元年12月7日



自主防災組織 訓練 1 部

その 1 安否確認・被害状況と 情報伝達 訓練

● 場面想定は、
発災から約20～30分後の
「自主防災組織」です



訓練の構成

自主防災組織の初動対応のうち
次の2つです。

① 安否確認と被害状況の収集

自主防災組織のマニュアルなどで定めている
手順と様式を 机上で確認 して下さい。

★：各自治会・町内会の「被害の想定」は
訓練用として、当日配布致します。

配布された「被害想定」から被害状況を
確認して下さい。

参考：訓練第1部のシナリオ ①

訓練 1部 <<自主防災組織>> その1 安否確認・被害状況の情報収集と伝達

設定場面： 発災から約20～30分後の自主防災組織

<<自主防災組織の行動>>

一時避難場所に、自治会・町内会の住民が避難してきている

1. 安否確認

自主防災会長から、自治会・町内会の各組・ブロック長に

- ・安否確認（人的被害）を最優先で実施し、報告せよとの指示がされる。
- ・各自主防災組織の所定の手順に従い、確認を行う。 【活動記録カードを作成】

2. 被害状況の収集

自主防災会長から、広報・情報班に、被害状況の収集が指示される。

3. 被害状況の全体把握

逐次、各組・ブロック長から、広報・情報班へ 安否情報、被害状況が報告されて来ている。

★★被害状況は、

- ・別紙の「訓練用 湘南大庭地区の被害想定」とします。
- ・実情に合わないかもしれませんが、「訓練」としてご理解願います。

②被害情報の伝達

(避難施設の従事職員へ伝達)

★被害状況の報告書を作成する。
報告書の様式は、「湘防災様式3」とします

★報告書を、「地域の避難施設」の
「従事職員」に報告して下さい。

注：当日は、訓練であるため
従事職員は、会場内の避難施設に待機
しています。

参考：訓練第1部のシナリオ ②

4. 被害状況報告書の作成
報告された被害状況を、地区所定の報告書にまとめる

人的被害	意識不明	
	負傷 重症	
	負傷 軽傷	
	閉じ込め	
	行方不明	
火災発生	なし（鎮火）	
	延焼中	
	大火の危険	
住居破損	全壊（住居不可）	
	半壊（住居不可）	
	一部破損	
ライフライン	断水	
	停電	
	都市ガス停止	
	電話不通	

★報告様式は、「湘防災様式3」とする。

5. 被害状況の伝達（伝達先：避難施設運営委員会） 【活動記録カードを作成する】

各避難施設の従事職員へ報告する。

- ・訓練会場内の「避難施設」の「従事職員」へ報告して下さい。

参考：報告書（湘防災様式3） イメージ

湘防災様式3__訓練(2016)

避難施設 従事職員殿

被害状況報告(訓練用)

自治会・町内会	報告者
---------	-----

状況調査 日・時	月 日 時頃
----------	--------

被害状況

人的被害	意識不明		人
	負傷 重傷者		人
	軽傷者		人
	閉じ込め		人
	行方不明者		人

被害状況を
記入する

火災発生	なし(鎮火)	延焼中(約 箇所)	大火の危険
------	--------	-----------	-------

住居損壊	全棟数 (戸建 棟 集合住宅 棟) の内			
	全壊 (居住不可)	戸建	棟	集合住宅 棟
	半壊 (居住不可)	戸建	棟	集合住宅 棟
	一部損壊(居住 可)	戸建	棟	集合住宅 棟

自主防災組織 訓練 1 部

その2 避難施設への避難

● 場面想定は、
発災から約2時間後の
「自主防災組織」です



訓練の構成

避難施設への避難に関する、
次の3つです。

① 避難者数の把握

自主防災組織のマニュアルなどで定めている
手順で「避難者数」を把握して下さい。

★：各自治会・町内会の「避難者数」は
訓練用として、当日配布致します。

配布された「避難者数」を確認して下さい。

②避難誘導

- ・自主防災組織の避難誘導班は避難者を避難施設へ誘導する。
- ・その際、避難者数を「避難施設」へ通知する。
※注

※注：訓練のため、会場内の避難施設とする。

③避難施設運営委員会への参画

- ・自主防災組織の避難施設 運営委員会の担当者は、避難施設へ出向く。

★訓練会場内の「避難施設」へ移動する。

自主防災組織 訓練2部

場面想定① 在宅避難者への対応



● 訓練シナリオ

◎在宅避難者への対応

★自主防災組織としての対応を行う。

①新たな救出・救護者への対応

②新たな避難者への対応

③不足物資（食糧・飲料水）への対応

自主防災組織 訓練2部

場面想定② 避難行動要支援者への対応



● 訓練シナリオ

◎避難行動要支援者への対応

★自主防災組織としての対応を行う。

①避難行動要支援者、福祉避難所 開設時の
対応

②災害発生時のペット対応

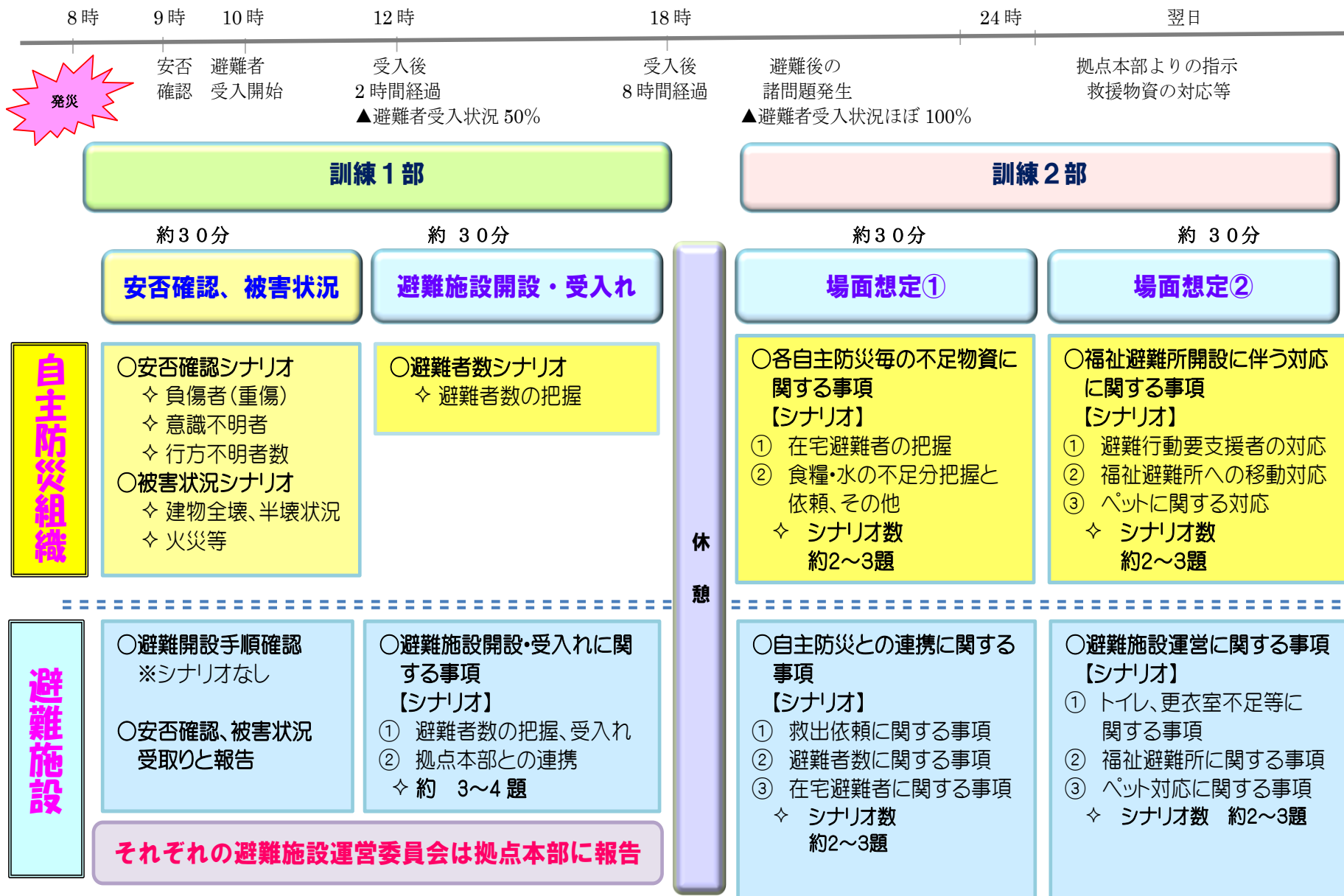
避難施設 訓練の概要



2019年 11月9日
湘南大庭地区防災協議会

湘南大庭地区 防災訓練（図上訓練）の構成

実施日：令和元年12月7日



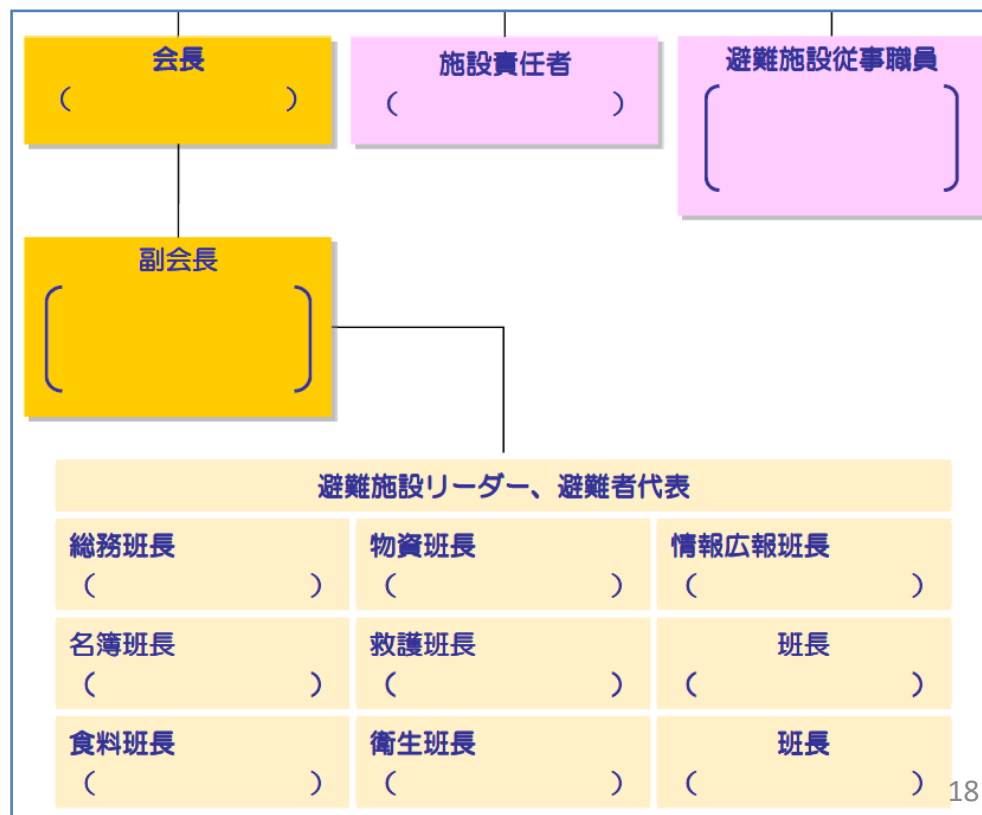
1. 場面想定は、「避難施設」です

- ・訓練に参加の皆さんは、
避難施設の運営委員です。

避難施設運営委員会の構成

- ①避難施設リーダー
避難施設区域における
自治会役員・町内会役員
- ②避難者代表
避難施設に避難した住民の代表
- ③施設責任者
避難施設が設置された学校や
施設の代表者
- ④避難施設従事職員
災害対策本部長より指名されて
いる市職員

例： 避難施設運営委員会 組織図



2. 場面とシナリオ数

訓練1部

- ① 場面想定1：避難施設開設
(シナリオ数：2)
- ② 場面想定2：避難施設受入れ
(シナリオ数：4)

訓練2部

- ① 場面想定1：自主防災組織との連携
(シナリオ数：3)
- ② 場面想定2：避難施設の運営
(シナリオ数：3)

シナリオの例

訓練1部

避難施設運営委員会	避難施設開設・受入れ訓練
-----------	--------------

シナリオNO.	③
家は全壊。母子家庭で、3歳の男の子と生後10日の乳幼児を連れて避難してきた。母親は母乳で育てているが、赤ちゃんは夜泣きがひどい。	

3. 役割を決める

訓練を開始する前に次の役割を決めて下さい。

- ①避難施設 運営委員長：1名
（各場面ごとに交代してもかまいません）
- ②記録係：2名
（結論を活動記録カードに録る）
- ③タイムキーパー：1名

4. 訓練の進め方

①

シナリオを
読み上げる



- ・訓練本部の担当がシナリオを読み上げる



②

意見交換を
する



- ・一部の人の意見に偏らない様に注意する



③

結論を
まとめる

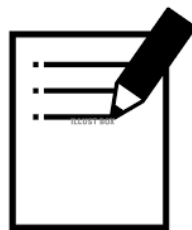


- ・リーダーシップを発揮する



④

記録をする



- ・結論を活動記録カードに記入する

活動記録カードの様式と記入例

活動記録カード

記録者		自治会・町内会	送付先		避難施設						
	○	△△△小学校 避難施設			湘南大庭地区災害拠点本部						
		湘南大庭地区災害拠点本部			藤沢市災害対策本部						
処置日時	平成 30年 8月 19日 11 時 20 分										
状況付与No	訓練 1 部 シナリオNO ③		記録者名	湘南 太郎							
避難行動要支援者の対応 避難施設運営マニュアルの規定に基づき 要配慮者のスペース（1 階南側教室）に案内する。											

処置・対応した内容を記入する

1. 情報記録カードは、2枚複写です。
（1枚目：提出用 2枚目：控）
2. シナリオ一つに対し、活動記録カードを
1枚 起こす。
3. 上部のヘッダー部分に、
必要事項を記入する。
4. 下部の欄に、シナリオに対する
「処置・対処」した内容などを記入する。
5. 2枚目の控は、持ち帰り、
「振り返り」の材料などに活用する。

避難施設の役割は、

「避難者の生活の場」のほか

- 支援物資の集積場所となる
- 情報発信の場所となる
- 情報を収集する場所となる
- 在宅避難者に対し 必要な物資を提供する場所となる

ことを、ご理解頂ければ幸いです

<<お願い>>

★会場のスペースに制約があることから、
訓練に参加する人数(運営委員)を事前に
調整して下さい。

<<訓練参加者>>

①訓練1部、訓練2部ともに、
運営委員として訓練に参加する方

②訓練1部は、自主防災組織にて訓練
訓練2部から、運営委員として訓練に参加する方

※参加人数： 避難施設あたり、10～12人程度

訓練 1部・2部における 訓練参加者

訓練参加者		訓練第1部		訓練第2部	
組織	担当				
自主防災組織	役員	○	・安否確認 ・被害報告 ・避難誘導	○	・在宅避難者 ・避難行動要支援者
	役員 かつ 避難施設の 運営委員	○	避難施設へ 報告	○	避難施設との 連携
避難施設	運営委員		従事職員 支援	○	避難施設運営訓練 ①避難施設の運営 ②在宅被災者対応 ③支援物資受入れ・配布
	従事職員	○	開設 被害報告 受入 拠点本部へ報告	○	
地区防災拠点本部	従事職員	○	安否状況 被害報告を 市災害対策本部 へ報告	○	避難施設からの情報を 市災害対策本部へ報告

運営委員として訓練

END

***** お願い *****

訓練当日（12月7日）にご持参頂きたいもの。

1. 上履き

2. 履いてきた靴を入れるビニール袋

3. 筆記用具